

さんりんしゃ 三輪車



ニッキー

八千代市立新木戸小学校

《校長室だより》

発行：校長 寺田 好江

令和元年度 第 9号

令和元年 5月29日

【学校教育目標】 自らの可能性を拓く子供の育成

自分の命は自分で守る！「いのち」を守るために！

5月23日（木）に八千代市役所生活安全課の交通指導員の方が来校し、1年生には「歩き方教室」4年生には「自転車教室」を行って下さいました。

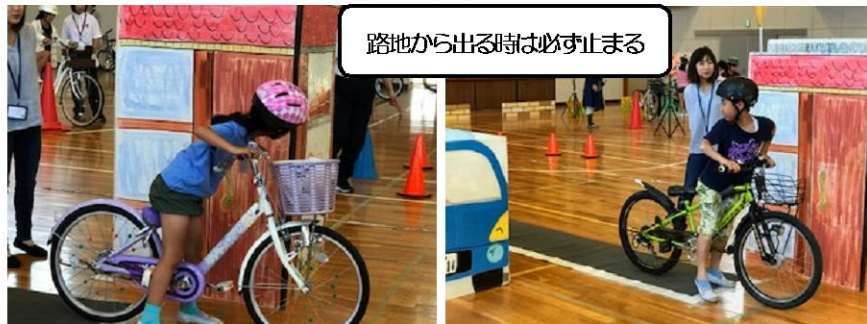
交通安全の約束や交通ルールを、体験を通して教えてくださいました。1年生も4年生も一人一人が落ち着いて参加していました。また、保護者の方もお手伝いで参加して下さり、交差点や信号の場所で声をかけて下さいました。1年生だけでなく、どの学年も、「一つしかない命を守るために！」登下校はもちろん、普段から道の歩き方に気をつけ、飛び出すことなど無いよう、御家庭でも指導願います



青でも止まってよく見て渡る！
点滅したら渡らない！



自分の目で左右を確かめてから渡ります



路地から出る時は必ず止まる

自転車教室では「自転車も車の仲間」であることを教えていただき、「自転車安全利用

五則」など、交通ルールを守らなければいけないことを改めて学びました。八千代市でも自転車の交通事故が急増しています。被害者になってしまうことはもちろん避けなければなりません、加害者になってしまうことも考えられます。千葉県自転車条例では、高校生以下の子供のヘルメット着用と、自転車保険の加入が努力義務になっています。子供たちの安全のためにヘルメットや自転車保険について、考えていただきたいと思います。

新木戸小学校自転車乗車の実態

	よく自転車に乗る	ヘルメットを持っている	いつもかぶっている
1～3年	59%	52%	31%
4～6年	80%	45%	16%
全校	71%	48%	23%

○本校では4年生の自転車教室を受けた児童が、学区内に限り道路で自転車に乗ってよいことになっています。

1～3年生は保護者と一緒に移動する場合等、保護者の監視下で道路に出て良いことになっています。

○4年生以上になると、自転車に乗るにも関わらず、ヘルメット着用率が急激に下がっています。

○キックボードやジェットボード等、軽車両の要件を満たしていない道具で公道を移動してよいものか・・・

【ヘルメットをかぶらない理由】

*めんどくさい *もうしっかり乗れる *きつい *じゃまに思う *親がかぶらなくていいという
*みんなかぶっていない *親がかぶっていない *つけるのに時間がかかる *はずかしい 等